

別表 1

## 公募型プロポーザル方式評価項目及び評価基準表

- ・ 本評価基準表は、電子成果品保管管理システム開発業務委託公募型プロポーザル方式において技術提案書を特定するための評価基準である。
- ・ 「1. 業務実施方針」、「2. 特定テーマに関する技術提案」及び「3. ヒアリング」について評価を行う。「4. 参考見積」については、評価点の対象にはしない。
- ・ 評価基準日は令和6年4月26日（技術提案書の提出期限の日）とする。

### 1. 業務実施方針

評価項目	評価の着眼点	判断基準	配点
業務実施方針  15点	①業務内容の理解度	・ 目的・条件・内容の理解度が高く、簡潔に記載されていると認められる場合	5点
		・ 上記の評価対象に比べてやや内容に不足がある場合	3点
		・ 上記に該当しない場合	0点
		得点	/5点
	②実施手順	・ 業務実施手順を示す実施フローの妥当性が高い場合	5点
		・ 上記の評価対象に比べてやや内容に不足がある場合	3点
		・ 上記に該当しない場合	0点
		得点	/5点
	③工程の妥当性	・ 各工程で想定される業務量が工程に反映され、実施手順と工程計画に整合が確認できる場合	5点
		・ 実施手順との整合が認められる場合	3点
		・ 上記に該当しない場合	0点
		得点	/5点
小計			/15点

### 2. 特定テーマに対する技術提案

評価項目	評価の着眼点	判断基準	配点
特定テーマに対する技術提案  70点	①各提案の整合性	・ 各特定テーマに対する技術提案に整合性がある場合	10点
		・ 各特定テーマに対する技術提案に整合性がない部分があり、技術提案全てを実現するには一部修正が必要であるが、業務実施上支障がない範囲である場合	5点
		・ 上記に該当しない場合	0点
	得点	/10点	

(続く)

(4. 特定テーマに対する技術提案 続き)

評価項目	評価の着眼点	判断基準	配点
(続き)	②特定テーマ1 及び ③特定テーマ2 (※) ※以下の基準により特定テーマ1、2を各々に評価する。 (各テーマ30点の配点、2項目で合計60点とする。)		
	1 的確性 1) 与条件の理解度	<ul style="list-style-type: none"> <li>与条件の理解度が高く、課題の解決方法についても十分に確認できる場合</li> <li>上記の評価対象に比べてやや内容に不足がある場合</li> <li>上記に該当しない場合</li> </ul>	10点 5点 0点 得点 /10点
	2) 技術提案	<ul style="list-style-type: none"> <li>技術提案において、業務に必要な着眼点、問題点、解決方法等が確認でき、特定テーマに相応しい内容である場合</li> <li>上記の評価対象に比べてやや内容が不十分である場合</li> <li>上記に該当しない場合</li> </ul>	16点 8点 0点 得点 /16点
	2 実現性 1) 説得力	<ul style="list-style-type: none"> <li>提案内容の説得力が十分であると認められる場合</li> <li>上記の評価対象に比べてやや内容に不足がある場合</li> <li>上記に該当しない場合</li> </ul>	4点 2点 0点 得点 /4点

## 5. ヒアリング

評価項目	評価の着眼点	判断基準	配点
ヒアリング  15点	①専門技術力	・ 説明内容が技術提案書の内容をよく補完しており、専門技術を十分に発揮できると認められる場合	5点
		・ 技術提案書の内容は十分であるが、上記の評価対象と比較して説明が不十分な場合	3点
		・ 上記に該当しない場合	0点
		得点	/5点
	②取組姿勢	・ 取組意欲が強く感じられる場合	5点
		・ 上記に該当しない場合	0点
		得点	/5点
	③コミュニケーション力	・ 質問に対する応答が明快、かつ迅速な場合	5点
		・ 上記に該当しない場合	0点
		得点	/5点
		小計	/15点

## 6. 参考見積

評価項目	評価の着眼点	判断基準	配点
参考見積	業務コストの妥当性	・ 提示した業務規模と大きくかけ離れているか、または提案内容に対して見積が不適切な場合には無効とする。	—

## 評価項目及び配点一覧

評価項目		配点区分		
		配点	(上位点)	(下位点)
1. 業務実施方針				
	① 業務内容の理解度	5	(5)	(3)
	② 実施手順	5	(5)	(3)
	③ 工程の妥当性	5	(5)	(3)
	小計	15		
2. 特定テーマに対する技術提案				
	① 各提案の整合性	10	(10)	(5)
	② 特定テーマ1	30		
	1 的確性	26		
	1) 与条件の理解度	10	(10)	(5)
	2) 技術提案	16	(16)	(8)
	2 実現性	4		-
	1) 説得力	4	(4)	(2)
	③ 特定テーマ2	30		
	1 的確性	26		
	1) 与条件の理解度	10	(10)	(5)
	2) 技術提案	16	(16)	(8)
	2 実現性	4		-
	1) 説得力	4	(4)	(2)
	小計	70		
3. ヒアリング				
	① 専門技術力	5	(5)	(3)
	② 取組姿勢	5	(5)	-
	③ コミュニケーション力	5	(5)	-
	小計	15		
	合計	100		